

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

The 242nd Subscription Concert

関西フィルハーモニー管弦楽団 第242回定期演奏会

ピアノ
舘野 泉
TATENOU Izumi, Piano

© 渡田 敏

1936年東京生まれ。60年東京藝術大学首席卒業。3,500回以上の演奏会を行い世界中の聴衆から熱い支持を得る。02年脳出血により右半身不随となるが、04年「左手のピアニスト」として復帰。2010年演奏生活50周年を迎える。シベリウス・メタル(06年)、旭日小授章受章(08年)ほか受賞歴多数。NHK大河ドラマ「平清盛」テーマ曲リスト。現在、左手ピアノ音楽の集大成「舘野泉フェスティバル〜左手の音楽祭」全16回の大プロジェクトに取り組む。ヘルシンキ在住。
舘野泉 公式HP <http://www.izumi-tatenou.com>

シベリウス Jean Sibelius

トゥオネラの白鳥

作品22-2 The Swan of Tuonela Op.22-2

一柳 慧 ICHIYANAGI Toshi

ピアノ協奏曲第5番 「フィンランド」

関西初演

(左手のためのピアノ協奏曲)

Piano Concerto No.5 "Finland"
(Piano Concerto for the Left Hand) [Kansai Premiere]

※2012年8月に東京で世界初演されたばかりの作品を、直後の10月に関西初演いたします。

ラフマニノフ Sergei Rachmaninov

交響曲第2番

ホ短調 作品27 Symphony No.2 E minor Op.27

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

『一柳先生の作品はとってもハートフル。

すべての人の心に響き、そして届く!』(藤岡幸夫)

現代日本をリードする作曲界の重鎮、一柳慧。彼は今なお、音楽が持つ無限の可能性を探り続けています。

彼の最新作「フィンランド」を捧げられた舘野泉は、かつて大きな病に倒れながらも、現在は左手のみで感動の演奏を届ける奇跡のピアニスト。「トゥオネラの白鳥」で幻想的に開幕し、濃厚なロマン漂うラフマニノフ「第2番」で沸点に達する今回の定期公演。新作が生まれ落ちる瞬間も、ぜひリアルタイムで体感してください!

URL <http://www.kansaiphil.jp/>

一柳慧が舘野泉に捧げた最新作、関西初演!
入魂の左手が生み出す感動のコンチエルト!

指揮
藤岡 幸夫
FUJIOKA Sachio, Conductor
(関西フィル首席指揮者)

62年生まれ。BBCpo、マンチェスターco、日本poのポストを歴任。06年「ねじの回巻」でスペイン・オペラにデビューし、ベスト・パフォーマンス賞。09年「ナクソスの島のアリアドネ」で再び大成功、14年「蝶々夫人」での客演が決定。00年より関西フィル正指揮者。その後07年4月より同首席指揮者に就任。渡邊暁雄氏の最後の愛弟子。02年度渡邊暁雄建音楽基金音楽賞受賞。
公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

© HIKAWA

2012 **10.18** 木
19:00 開演
(18:00 開場)

18:40 ~ 指揮: 藤岡 幸夫によるプレトーク開催!

ザ・シンフォニーホール

(JR 大阪環状線「福島駅」下車北へ徒歩約7分)



S席: ¥5,000
A席: ¥4,000
B席: ¥3,000
学生席: ¥1,000
(全席指定・消費税込)
*学生席は関西フィル事務局でのみご予約承ります。

2012
6.20
発売

特定非営利活動法人
主催: 関西フィルハーモニー管弦楽団
後援: 朝日新聞社 / 朝日放送 / 朝日友の会
毎日放送 / ドイツ文化センター・大阪
助成: 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
平成24年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)
特別協賛: **ダイケン工業株式会社**

ご予約・お問合せ
関西フィルハーモニー管弦楽団: 06-6577-1381
URL <http://www.kansaiphil.jp/> e-mail kpo1982@kansaiphil.jp
ABCチケットセンター: 06-6453-6000
(ザ・シンフォニーホール内)
チケットぴあ [Pコード: 151-832]: 0570-02-9999
ローソンチケット [Lコード: 53497]: 0570-000-407

*乳幼児、未就学児のご同伴、ご入場はご遠慮ください。





藤岡 幸夫 ◎指揮 FUJIOKA Sachio, Conductor
関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者

1962年東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。指揮法を故渡邊暁雄、小林研一郎、松尾葉子に師事。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。慶応義塾大学文学部卒。英国王室ノーザン音楽大学指揮科卒。日本フィル指揮研究員を経て90年に渡英。92年、英国人若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特別で受賞。94年にロンドンの夏恒例名物「プロムス」にデビューし大成功を収める。BBCフィルハーモニック副指揮者、マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者を経て、現在はヨーロッパ、オーストラリアなどで活躍を広げている。近年では、2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、その上演が2006年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。2009年には同劇場にて「ナクソスのアリアドネ」で再客演、ふたたび大成功を収め、すぐに2014年の「蝶々夫人」での客演が決まった。95年より2003年2月まで日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を務める。2000年より関西フィルハーモニー管弦楽団正指揮者を務め、その後2007年4月より同管弦楽団の首席指揮者に就任。関西フィルとは毎年40公演以上を指揮。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了し、高い評価を得ている。英CHANDOSと契約、これまでにBBCフィルとCDを8枚リリース。また関西フィルとはALM RECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮を務めるなど、活躍の場はいとまがない。渡邊暁雄氏の最後の愛弟子である。2002年度渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



館野 泉 ◎ピアノ TATENO Izumi, Piano

1936年東京生まれ。60年東京藝術大学首席卒業。64年よりヘルシンキ在住。68年メシアン・コンクール第2位。演奏会は世界各地で3,500回以上、リリースされたCD・LPは130枚にのぼる。81年よりフィンランド政府の終身芸術家給与を得て、演奏活動に専念。96年日本と諸外国との友好親善への貢献に対し、外務大臣表彰受賞。人間味溢れ、豊かな叙情性をたたえる演奏は、世界中の幅広い層の聴衆から熱い支持を得る。02年脳溢血(脳出血)により右半身不随となるが、04年「左手のピアニスト」として復帰。その左手のために第一線で活躍する作曲家より多くの作品が献呈される。06年「シベリウス・メダル」授与。同年左手の作品の充実を図るため「館野泉左手の文庫(募金)」を設立。08年旭日小綬章受章、文化庁長官表彰受賞。2010年演奏生活50周年を迎え各地で記念公演を行なう。2012年NHK大河ドラマ「平清盛」テーマ曲およびエンディング音楽「夢詠み…紀行」のソリストをつとめる。同年5月から左手ピアノ音楽の集大成「館野泉フェスティバル〜左手の音楽祭」と称し2年間で全16回の大プロジェクトを始動。著書「ピアニストの時間」(みすず書房刊)、最新CD「シャコンス」(エイベックス・クラシックス)。南相馬市民文化会館(福島県)名誉館長、日本シベリウス協会会長、日本セヴラック協会顧問、サン・フェリクス=ロウラゲ(ラングドック)名誉市民。

館野 泉 公式HP <http://www.izumi-tateno.com>

関西フィルハーモニー管弦楽団 これからの演奏会

“世界で活躍する友人を紹介しよう。チェロのジャン・ワンだ!” (デュメイ) 関西フィル

第243回定期演奏会
ザ・シンフォニーホール
2012年 **11月22日**[木]
19:00開演 (18:00開場)
2012.7/18 発売

指揮 オーギュスタン・デュメイ
(関西フィル音楽監督)

独奏 ジャン・ワン [王 健] (チェロ)

協賛: 阪急電鉄株式会社 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 学生席¥1,000 (全席指定)

プログラム
シューベルト: 「ロザムンデ」序曲 D.644
シューマン: チェロ協奏曲 イ短調 作品129
シューベルト: 交響曲第3番 ニ長調 D.200

他の情報も <http://www.kansaiphil.jp/> でチェック!

Izumi Hall Series
29
2012年 **11月29日**[木] いずみホール
19:00開演 (18:30開場)

“ヨーロッパスタイルのコンサートで ベートーヴェンをお楽しみください” (デュメイ) 関西フィル

プログラム
ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 作品24「春」
ベートーヴェン: 「エグモント」序曲 作品84
ウェーバー: 歌劇「オベロン」序曲
ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 作品19

指揮: 館野泉 (ピアノ)
オーギュスタン・デュメイ (チェロ)
S席¥5,000 A席¥3,500 (全席指定)

チケット取扱 関西フィルハーモニー管弦楽団: 06-6577-1381 チケットぴあ: 0570-02-9999 ローソンチケット: 0570-000-407
ABCチケットセンター (ザ・シンフォニーホール内): 06-6453-6000 いずみホール チケットセンター: 06-6944-1188 (学生席は関西フィルにお問合せ下さい)

DAIKIN

世界中でつくりません。なかつた空気。できなかつた空気。

人は自分たちの暮らす気候や風土に合わせて、身の回りのものを作り変えてきました。その結果、世界には様々なスタイルの家や服、食べ物が生まれてきました。「空気」も同じだ、とダイキンは考えます。生きる環境が変われば快適な空気も変わってきます。さらに突き詰めれば、一人ひとり「欲しい空気」は違ってくるはずで、ダイキンは、グローバル空調メーカーとして、その全てに答えたい。一つでも多くの地域、一人でも多くの人に「欲しかった空気」を届けたい。その空気は、地球環境にも快適なものでありたい。私たちはそのために、技術と発想の全てを注ぎます。

